



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区
編集人 下町 豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

11月の意向

教皇様の意向のために祈りましょ
【福音宣教】アジアのキリスト者たち
【日本の教会】孤独死をなくすために

主から遣わされた者として

福岡教区司祭黙想会

10月16日から20日まで、福岡黙想の家にて教区司祭の黙想会が行われた。
聖堂でのロザリオの祈りから始まった黙想会には教区司祭23人とザベリオ宣教会司祭1人が集った。指導司祭として立ったコンベンツアル聖フランシスコ修道会の萩原栄三郎神父は司祭団に「遣わされた者としての在り方」について力説した。



司祭黙想会の参加者ら。最前列中央が指導司祭の萩原師
参加したが写真にない神父：川上惣一師、牧山美好師、大塚了平師

雨模様の静かな黙想の家で、司祭団を前に萩原神父の声が響いた。
「今、私はここにいて何をすべきなのか？私は何をしようとしているのか？いつもこれら基本的な事柄を見極め、主から遣わされた者としての自覚をもって臨むことが必要である」との話が司祭達の胸を突いた。萩原神父は養護施設に永く勤務し、中学校・高校

でも教壇に立つてきた。修道会の司祭としても幼い子からお年寄りまで多くの人と関わってきた。「生の人間との付き合いの中で艱難辛苦を味わってきたが、すべては自分にとつての『学び』であった」と謙虚に述べる。その経験や体験からの語りは、聴く司祭達を魅了した。

萩原神父は、「司祭達は多くを知っている。そして多くを教えるが、自分自身が実行しなければ、偽善者となってしまう。また、人と関わる時には、相手がだれであれ、真剣に聞くこと、真剣に語ることを、そして信じることを、イエスのように命がけになることが大切」と熱弁する。また、

喜びの聖堂祝福式

唐津教会献堂式



10月15日(日)に、宮原良治司教司式による唐津教会聖堂の献堂祝福式が厳かに挙行された。1966年以來

新しい聖堂
【敷地・建物の規模】
敷地面積：781.28 m²
(聖堂・信徒会館・司祭館)・構造：木造一階建て
聖堂・信徒会館の建築面積 308.88 m²
司祭館の建築面積 95.78 m²

菊地司教、東京教区大司教に

教皇フランシスコは、東京教区のペトロ岡田武夫大司教の引退を受理し、後任として新潟教区のタルチオ菊地司教(58歳)を任命した。バチカンが10月25日正午(日本時間同日午後7時)に発表した。(カトリック中央協議会より)

時の話題

教区創立100周年に向けて

10年後の教区創立100周年に想いを馳せる時、少子高齢化による司牧者を含む教区民の減少が予測されます。他方、「今の教区」が創立当初から辿ってきた信仰の歴史の足跡を顕彰し、学ぶ大切さを痛感いたします。なぜなら、時折々の信仰に纏わる人間模様が伺えるからです。
「教区創立50周年」(1977年)が祝われたのも第2バチカン公会議開催(1962年)後15年目。教区は100周年に向けて公会議と三分の二余り信仰生活を共にすることになり、感

慨深いものを覚えます。因みに、公会議はアジオルナメントの名のもとに「開かれた教会」を目指す、初代教会をモデルにした「宣教共同体作り」の改革でした。それも、社会と遊離した教会の刷新と社会の福音化による刷新に基づくものです。しかし、公会議後の信仰生活に激変をもたらした「刷新」とその理念は「土着化」の問題も含めて、今日までの信仰生活に充分生かせず、現在も進行中です。従って、公会議の未決の課題の改善に教区民が「丸」となっており、教区民の未来を切り開く契機となり、同時にこれまでの「教区」を築き、支えて来られた先達に対する報恩の証となれば、と願っています。この願いの実現のためにも、先ずできるだけ幅広い多

くの教区民―地区単位の宣教師司牧会議、司祭集会、信徒活動グループの集会などを生かして―の意見を吸い上げ、集約することから準備をはじめたらと思っております。その折、何のために(目的・テーマ)、何をしたいのか(規模・典礼・記念誌、行事など)、どんな方法で(実践方法…どこで、どんなやり方で)実践したいのか、具体的に聴取することが肝心です。次に、長・中・短期に分けた準備から、委員会の立ち上げとその構成メンバー選びへ進んでいくことでしよう。それから、折り作成、テーマ、作文、絵など懸賞付応募へと進めば楽しくなることでしょう。
福岡教区司教総代理
平田 敬神父(光丘教会)

九州北部豪雨 支援金受付終了

「被災地ボランティア本郷宿泊所」も閉所

福岡教区は、九州北部豪雨災害の被災地支援として開設した「被災地ボランティア本郷宿泊所」のための支援金受け付けを、10月末日をもって終了することを決定した。寄せられた支援金は、211万7846円(10月16日現在)。
当初、宿泊所のための支援金として呼びかけたが、多くの支援金が寄せられたため、教区は被災地の支援先を検討している。支援先については追って報告する。
同宿泊所も10月末日に閉所した。7月21日に開所した宿

泊所は、7月から9月では、延べ49人が利用した。県外からの利用者が多く、熊本から「恩返しに来た」とボランティアに参加される方もいた。宿泊所の運営は本郷教会・今村教会・小郡教会の信徒があたり、ボランティアの方が少しでもゆとり休めるようにと、心をこめたおもてなしを心がけた。
九州北部豪雨の被災地は、まだボランティアの力を必要としている。個人や団体、小教区で「いつくしみから踏み出す第一歩」を実践できればと願う。(S)



みちくさ

「この飛行機は間もなく離陸いたします。シートベルトをお確かめください。」このアナウンスの直後、窓側の席の女性が手にしたハンカチで顔を覆った。どうしたのかと見ていると、真ん中の女性もハンカチを取り出し、すすり泣きし始めた。二人とも知人との別れが辛かったのだらうか。ふと斜め前に目を転じると、若い男性が一心不乱に機内の冊子を揺すりながら読んでいた。しかも同じページをずっと読んでいた。訳がありそうだ。窓からは雲海がだんだんと広がっていくのが見える。やがて目的地までの長い旅が始まるのを予感する。これからの時間は知らない人たちが沈黙の中で過ごすことになる。果たして隣の人とはどこから来てどこに行くのか。その隣の人は…。自分はどこから来てどこに行こうとしているのか知っているが、周りの人のことは全く分からない。しかし、今、同じ時間を同じ場所で過ごしている。パイロットに命を預けながら…。
▼もし、この飛行機が落下したらどうなるのだろうかと思ふ。これまでの生き方はどうだったか。神様からほめられるようであれば幸い。天使が人生の最高の目的地に運んでくれるに違いない。しかし、謝らねばならない生き方をしていたら、外の暑さ以上の所に放り込まれてしまう。揺れがひどくなつた。「や、やばい。神様、すみませんでした。せめて煉獄で償いをしますのだから。」その日、その時はだれも知らない。絶えず準備してないさ(「マタイ24章」との言葉がシートベルトのように心を締め付ける。11月は「死者の月」。考えよう。(S))

熊本地震被災地支援 被災地で豊年の喜び分かち



自分たちで刈り取った稲をコンバインまで運ぶ参加者ら

る希望を失っている方がいる。そのような状況の中で、震災復興と地域の活性化を目的に設立したNPO法人「阿蘇」代表の加藤義明さん（西原村在住）とのつながりを通じ、熊本地区カトリック女性の会、教区災害被災者支援室が協力して、田植え・稲刈りが企画された。新米の購入での応援も行う。

「カトリックの方々の支援で、農業者の皆さんがこめづくりを諦めないでやっという決心された」と加藤さんは語る。低農薬の新農法で育った米は「寄姫（よりひめ）伝説米」と命名された。

教区支援室の森山信三神父は「一過性ではなく継続的な被災地支援が重要」と教区民の理解と協力を呼びかける。参加者からは「地震の被害ではあるが、今一度、地球環境

カテキズムを学ぶ⑮ 復活について

私たちは、「十字架につけられて死に給うた」主は三日目に死者のうちから復活し」と信仰宣言し、あわせて私たちの「からだの復活と永遠のいのち」の信仰も宣言します。

仕方で確認されています。しかし、復活それ自体を目撃した人間は一人もいないし、また人間が観察して記述できるような現象ないし事実ではまったくないのです。

「復活」は日常用語にもなっていますが、聖書で「復活」と呼ばれる出来事は厳密に何であるのか正しく理解する必要があります。主キリストの復活は墓が空になったことの証言、マグダラのマリアを始め、使徒たち、弟子たちの前に姿を現されたイエスを彼らが「見て、信じた」という証言によって疑いの余地がない

境全体や自分たちの暮らしを見直さなければと感じた「単なる被災地復興ではなく、限界集落という根本的な問題にまで着目した活動の意味深さに感心した」「沢山の人が、様々なきっかけでつながるということが、素直に奇跡的なことだと感じた」等の声が聞かれた。

ピース9の会・15周年の集い 平和を唄う すばらしい約束Peace9



ピース9の会について語る松浦司教

10月9日（月）、久留米聖母幼稚園ホールに於いて「ピース9の会・15周年の集い」が開催され、様々な宗派を超えて130人の参加が

寄姫伝説米の購入方法

- *各小教区・修道院に注文書を配布しています。
- *白米2kg 1000円+送料から注文できます。
- *申込書が必要な方は「NPO法人アソ」にファックスでお知らせください。FAX番号 096・279・3788

あった。集いは宮崎保司神父（久留米教会主任）による平和の祈りで始まった。名古屋教区松浦悟郎司教は開会の挨拶の中で、「政局はめまぐるしい勢いで進んでいるが、まさにこの時のためにピース9の会を作った。世界が危険な時にこそ、この憲法（第9条）が力を発揮する。そしてこんな時こそ元氣を出して唄おう」と話した。

また、明願時住職久保山教善師の講話は、東日本大震災や沖縄の問題、身近な所では地元で起きた一家殺人事件などにおいても、常に平和と人

茶山教会・幼稚園 合同バザー

10月22日（日）、台風不安を覚えながら、教会・幼稚園合同バザーが開催された。当初から地域との絆を理念として始まった催しもすでに19回目。地域福祉援助活動として応援している「ささなみ作業所」からも手作り品などの展示をして頂いた。賑わうところは、やはり子どもコーナー。お父さんに伴われた園

ルーテル教会とカトリック教会の青年が交流

9月16日（土）、ルーテル教会の青年ら12人が浄水通教会を訪問し、カトリックの青年や浄水通教会の信徒らと交流した。ルーテル教会の全国青年修養会（テーマ「気づき」）のプログラムの一部として企画されたものだ。テゼの祈りを通じて出会った青年が中心となり、今回の交流が実現した。今年1月のキリスト教祈禱一致週間には福岡地区のカトリック青年が日本福音ルーテル箱崎教会を訪問していた。

寺浜亮司神父（浄水通教会主任）が簡単なお話で青年らを迎えた後、ミサに参加し、その後は食事と分かち合いで交流を深めた。ミサでは「女性の方はなぜベールをかぶっているのですか」との質問があったり、「普段は5人ぐらいの小さな教会なので、大勢で祈ることに深い喜びを感じました」との声が聞かれた。ルーテル・カトリックどちらの青年も、自身の信仰を学ぶ大切さや、教派を越えて一致する豊かさなど、色々な気づきを得たようだ。

全世界そして日本でもカトリック教会とルーテル教会が宗教改革500年を共同で記念する取組みがある中、青年たちのしなやかな交わりに希望を感じる。



計報

マルセル
新里 ミツ 修道女
（聖母訪問会）

1923年生まれ。46年に入会。9月12日に帰天。享年94。

アントニオ

青木 鳴海氏

青木悟神父（教区事務局主管）のご尊父が、9月26日、小郡市の病院で帰天された。享年93。



綿菓子の順番を待つ子どもたち

【月例黙想会】

期 日：①11月11日（土）17時～12日（日）9時
②12月9日（土）17時～10日（日）9時

指導者：染野治雄 神父（御受難修道会）
費用：8,700円（税込・指導料含む）

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください
◆ただいま、ホームページ休止中です。お電話でお問合せください。

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222 (9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



ミサ用ワイン



ヴァイノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ（赤）（白）

ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑 [SOU-EN]

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

クリスマスを巡る話① 主人公イエス

レナト・フィリッピニ神父(聖ザベリオ宣教会)

なぜ人間は闇闇を怖がるのでしょうか。闇の中だけでは、周囲が見えないためにどちらへ進めばいいかわからず、混乱してしまうからです。そのような状況下に置かれると、誰もわたしたちを助けることが出来ないというような孤独感に包まれてしまします。

しかし、小さな炎が暗がりを探すとどうでしょう。闇が深ければ深いほど、わずかな明かりでも周りが十分

見えるようになるのです。光は決して偶然のものではありません。闇の中に輝く光がある理由は、誰かがわたしたちを迎えに来てくれたということなのです。イエスは、わたしたちが闇を恐れないように、神によって灯された光です。

さて、イエスの祈りを伝える福音書では、神に「父よ」と呼びかけて祈るイエスの姿が描かれています。しかし、聖書に書かれた祈りにおいて、「父よ」の呼びかけで始まるものはありません。この表現は、イエ



水巻教会の隣接地での起工式

子どもは安心感を持ちます。さらに、あまり意識しないことですが、わたしたちが「父」と呼ぶように、わたしたちを「子」と呼んでくれる人が必要です。わたしたちが「子」と呼ばれる理由は、先に父親が「愛する子よ」と呼びかけたからです。従って、「父」は第一の言葉ではなく、第二の言葉です。これがイエスのもたらしたくださった新しさです。それは神が一人ひとりを「わが子」と呼ぶことなのです。

また、この日の司教の来訪は、全園児の喜びとなり、握手を求める姿が印象的であった。尚、新園舎は木造三階建、来年三月完成予定。(報告) 教諭 田中佳代子

西洋と東洋の神秘主義の伝統に精通した著者が、21世紀というグローバル化し、「地球家族」となった現代世界のすべてのキリスト者に遺した霊的生活の道しるべ。サンパウロ発行 税込価格3672円

運動施設野球場で10月10日に行われた。好天に恵まれ、暑い中での戦いであったが、怪我もなく温かい雰囲気の中で楽しめた試合となった。先行したのは日蓮宗青年住職チーム(監督 塩田義照住職)。青年住職チームの若い力は老体揃いの司祭団を圧倒し、初回に1点、中盤から13点をたたき出した。一方の司祭団も負けじと奮闘したが、3点止まりであった。好守備と長打で魅せた竹内英次神父、いぶし安打の青木悟神父らの活躍も目立ったが反撃及ばず敗戦した。尚、主力メンバーを欠



ソフトボールで交流した住職らと司祭団の青年僧と福岡教区司祭団(監督 下町豊重神父)

青年僧と司祭団の歴史的親善試合！ 諸宗教の対話を促す交流

く司祭団チームに福岡教区長宮原良治司教、大分教区の植草弘之神父、浄土宗青年住職4人、それに中央協議会の松浦謙神父が加わり健闘した。優勝を飾った日蓮宗青年住職

チームには宮崎県の名酒が贈られた。試合の終わりにには、次回の戦いを約束する堅い握手が交わされ、記念撮影が行われた。両チームは歴史的な親善試合が諸宗教の対話を促す一助となったことを確信した。その後、場所を替えて懇親会が熊本市内で行われた。友好な雰囲気の中で、それぞ

れの思いを交わし、楽しい時間を過ごした。司祭団の一人は、「とても楽しく有意義な集いでした。また、次に繋がっていく、絆が深まっていくでしょう」と感想を述べた。また、青年僧たちも、「初めてでしたが、とても良いことでした。フェイスブックに載せます」などと話していた。

少年高齢化の波の中で 北九州地区親睦レクリエーション大会



パン食い競争でパンと格闘する子どもたち

10月9日(月・体育の日)、今年は天気は大丈夫か...といういつもの心配を吹き飛ばすような天気に恵まれ、「北九州地区親睦レクリエーション大会」が今年も開催された。行橋市の新田原グラウンドを会場に、地区の13教会から

200人ほどの皆さん、9人の司祭たち、加えて長崎、大分、山口、広島、福岡から16人の若者たちが参加し、他教区へも進出(?)した大会となった。

秋晴れとはいえず夏を思わせる日差しの中、グラウンドゴルフ、グリーンソフトなどのゲームを楽しむ人もあれば、テントの中でおしゃべりに花を咲かせる人、青年たちをつかまえては一緒にしゃべり子どもたちと

午前中は思い思いに過ごしていた。バーベキューの匂いが漂う昼食をはきみ、午後はパン食い競争で大きな口を開け、あめ食い競争では、普段教会では決して見せることのない真っ白な美顔で走り抜けるな

福音宣教の新たな試み 企業主導型保育事業の保育園設置へ

福岡教区立の水巻聖母幼稚園園長 松川明子修道女(コングレガシオン・ド・ノートルダム)は、来年4月、幼稚園の隣に保育園「マリア子どもの家」を開設する。国が助成する「企業主導型保育事業」として始めるもので、福岡教区において初めての取組

子どもは安心感を持ちます。さらに、あまり意識しないことですが、わたしたちが「父」と呼ぶように、わたしたちを「子」と呼んでくれる人が必要です。わたしたちが「子」と呼ばれる理由は、先に父親が「愛する子よ」と呼びかけたからです。従って、「父」は第一の言葉ではなく、第二の言葉です。これがイエスのもたらしたくださった新しさです。それは神が一人ひとりを「わが子」と呼ぶことなのです。

また、この日の司教の来訪は、全園児の喜びとなり、握手を求める姿が印象的であった。尚、新園舎は木造三階建、来年三月完成予定。(報告) 教諭 田中佳代子

ど、笑いと歓声に包まれていた。もちろん青年たちの活躍のおかげで！

少年高齢化の波が押し寄せ、年々子どもたちの参加も減ってきてはいるが、これからは地区の皆さんが集う時となりますように。

尚、当日の様子は教区ホームページを。楽しそうな写真もいっぱいです！(報告) 大会実行委員会

うれしいベトナム語のミサ参加

10月8日(日)午後、戸畑教会でベトナムの青年たちが約30人集い、ベトナム語のミサが行われた。ミサには山口県や大分県からも参加した。ミサ司式はベター神父(ドミニコ会)・浄水通・茶山教会協力。参加者は喜びに溢れ、心の中を祈った。今回の集いのテーマは「日頃、異国の地で多くの苦勞をしてきている青年達をねぎらうと共に、ここに集う一人ひとりが国を超えた無限の愛を持って交わることを願う」というもの。

ミサを終えた青年たちは、茶山教会で歓談したあと、ミサに集えたことを感謝し、今後の



頑張りとの再会を誓い合った。スタッフは、「この機会に恵まれた事に感謝し、共に良い交わりを大切にしていきたい」と話した。(報告) 戸畑教会 三ヶ島・丸木

鳥栖カトリック幼稚園 新園舎起工式

10月5日(木)、鳥栖カトリック幼稚園(坂田久美子園長)では、新園舎建設のための起工式が行われた。主式は宮原良治司教によって行われ、鳥栖市長、関係司祭や設計、施工会社代表、近隣の方々、幼稚園関係者の臨席を賜った。この起工式には年長組の園児40人も参加し、祈りや聖歌を共に捧げた。園児たちは聖水による土地の祝別、地鎮の儀式に神聖さを感じ、新園舎の建設に胸躍らせていた。

また、この日の司教の来訪は、全園児の喜びとなり、握手を求める姿が印象的であった。尚、新園舎は木造三階建、来年三月完成予定。(報告) 教諭 田中佳代子

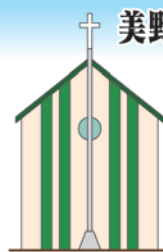
不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

年間目標

いつくしみから
踏み出す第一歩

美野島司牧センター建替資金の協力を

現在 **345件 39,272,325-**

(10月23日)

美野島司牧センター建設募金送付先

郵便振替：01760-6-20729

加入者名：カトリック福岡教区

※通信欄に「美野島司牧センター建設募金」とお書きください

建設費総額 160,000,000

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時：11月4日、18日、12月2日、16日
10時～11時45分

場 所：カトリック大名町教会小聖堂

<死者の月>和田墓地での追悼ミサのお知らせ

日 時：11月12日(日) 開放12時より
追悼ミサ・納骨式 14時より

場 所：福岡・和田墓地(福岡市南区和田4-15)

問合せ：各小教区の納骨堂管理委員まで

聖書週間 11月19日～26日

聖書講座のご案内

【教区養成教化委員会<聖書講座部門>主催】

日 時：11月19日(日) 14時～16時15分

場 所：カテドラル大名町教会1階講堂

テーマ：共に暮らす家を大切に

～創世記から環境の問題を考える～

講 師：森山信三神父(福岡コレジオ院長)

参加費：300円 ※旧新約聖書と、お持ちの方は「ラウダート・シ」をご持参ください。

問合せ：福岡コレジオ ☎092・534・4600 森山信三

【北九州地区信徒使徒職協議会<聖書部会>主催】

日 時：11月19日(日) 14時～16時半

場 所：カトリック小倉教会

講 師：L. ベリオン神父(パリ外国宣教会)

テーマ：「創造主への賛美～詩編104～」

問合せ：松尾 隆 ☎090・7580・3494

ホームレス支援・越冬炊き出し「スープの会」

美野島司牧センター改築工事のため、2017年12月～2018年3月まで毎週金曜日、ホームレス支援の越冬炊き出しを行います。(拠点：大名町教会)

調理ボランティア、配布ボランティア、献金による参加をお待ちしております。詳細は各小教区に配布されているポスター、ホームページ(NPO福岡おにぎりの会)、フェイスブックでご確認ください。

問合せ：スープの会 ☎080・4317・4152 飛永

第70回 福岡市民クリスマス

日 時：12月4日(月) 18時開場 18時半開演

場 所：福岡市民会館大ホール

メッセージ：下稲葉 康之氏(栄光病院 名誉ホスピス長)

コンサート：ソン・ソルナム(フルート奏者)

主 催：福岡市民クリスマス実行委員会

☎092・292・1769

※入場無料・手話通訳あり

※お友達を誘ってお出かけください。

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案 内 板

会合と催し

11月のこよみ

年間第33主日 2017年11月19日
第1回「貧しい人のための世界祈願日」
「口先だけではなく、行いをもって愛し合おう」

教皇フランシスコは、いつくしみの特別聖年(2015年12月8日～2016年11月20日)の閉年にあたり公布された使徒的書簡『あわれみあるかたと、あわれな女』(2016年)で、年間第33主日を「貧しい人のための世界祈願日」とするよう定めました。

日本の司教団も、同じ日をこの祈願日とすると、先月9月の臨時司教総会で決定し、今年の11月19日が第1回となります。

教皇フランシスコのメッセージも発表されています。詳細はカトリック中央協議会のホームページで。

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：山上の教え

日 時：11月9日(木) 10時～15時

内 容：幸いなのは、神の言葉を聞き、それを守る人たちである。ルカ11・27～28

指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)

問合わせ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

次 回：12月14日(木) ヨハネ20・29

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

7月堂(かなづ) 死者ミサ・勉強会

(日時) 11月11日(土) 14時から

(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 永富久雄神父(聖パウロ修道会)

(問合せ) ☎092・5441・3730 松山

■ラスキニ黙想と祈りの集い

(日時) 11月24日(金) 19時45分

(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部ハ

ウロ会

■福岡ホスピスの会・がん哲学外来「ぬくみカフェ」(日時)

(日時) 11月24日(金) 19時45分

(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部ハ

ウロ会

■聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週金曜日10時半

(場所) 手取教会信徒会館(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書と典礼の分かち合い(問合せ先) ☎096・384・1693 中川

■グレゴリオ聖歌を歌う会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 手取教会(問合せ先) ☎090・9288・6874 多田

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 11月26日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばの黙想 分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎)(参加費) 200円(お菓子代)(申込) 11月24日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr.高橋

■待降節黙想会(日時) 12月3日(日) ミサ後11時～12時半(場所) 箱崎教会(テーマ) 受肉の神秘と肉

体の老化に伴う諸問題と死後について(指導) 井原彰一神父(ドミニコ会・精神科医)(問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会

■青年黙想会(日時) 12月2日(土) 20時

(場所) カノッサ修道女会・大牟田修道院(テーマ) 聖霊について(対象)

青年キリスト者・求道者(参加費) 1500円(申込) 11月25日(土) まで ☎0944・58・5793 Sr.大田

■クリスマスチャリティコンサート(日時) 12月9日(土) 14時から(13時半開場)(場所) 聖マリア病院・雪の聖母聖堂(演奏者) 吉田恵(パイプオルガン) ※入場無料(東日本大震災のための自由献金)

■北九州召命を共に祈る会(日時) 11月9日(木) 14時から

(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・224・9905 藤井

■小倉祈りの集い(日時) 11月24日(金) 13時半

(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ